

令和6年度 まちづくり移動町長室 開催結果概要

ラディアン

日時：令和6年7月7日(日)10:00～11:50

場所：ラディアンミーティングルーム

参加者：22名（ほか地区長4名）

新庁舎整備の経緯について

参加者	ラディアン裏の町営第一駐車場に庁舎を整備する計画から果樹公園に変更したことを知らなかった。いつ頃計画が変更されたのか。
参加者	以前議会に否決されたことをどう受け止めているか。
施設再編課	町営第一駐車場の場所へ庁舎を整備する計画について、新庁舎基本設計の令和元年度予算と補正予算が否決された。 その結果を真摯に受け止め、その後、町内20地区を回り意見を募集したほか、シンポジウムやワークショップ、町民アンケートの実施を経て、新庁舎だけでなく、ラディアン周辺の計画とし、果樹公園がある場所に庁舎を建てる「新庁舎・駅周辺公共施設再編計画」を令和4年2月に策定した。

新庁舎の構造等について

参加者	新庁舎の南北棟、(仮称)福祉会館の3棟を建設予定とのことだが、1棟にした方がコストを下げられると思うがどうか。 折角建設するのであれば、良い施設を整備してほしい。
町長	新庁舎の南北棟について、教育支援室や発達相談等は繊細な案件で、入口等を別に分け他の方に会わない動線とした方がよいという専門家のアドバイスを頂いたため、分離した構造となっている。また、福祉会館は社会福祉協議会が入るなど機能が異なる。 コストが大きくなるように、シンプルで堅固な庁舎にする。
施設再編課	それぞれの建物を機能に応じて合理的な設計としているため、コストは抑制できている。

新庁舎の防災拠点としての機能について

参加者	能登半島地震の被害状況を見ると、防災拠点である庁舎は残っても市民の住居がなくなってしまう。 また、整備予定地域は洪水浸水想定区域だと思いが庁舎の安全は保てるのか。
町長	町としての防災拠点がないと、町民の復興支援を行うことができないため、防災拠点は必要である。 実際に能登半島地震の際に被災した市町においても、防災拠点があることで罹災証明の発行業務等をスムーズに実施することができていた。
施設再編課	建設場所を、1,000年に一度の洪水が発生した場合に50cm程度浸水されると想定される町営第一駐車場から洪水浸水想定区域外である果樹公園に変更した。 新庁舎は土砂災害特別警戒区域に近接しているが、県に事前相談の結果、県条例に適合し、問題ないと言われている。更なる安全対策として傾斜角や基準以上に離れた位置に建物を配置したほか、外構での擁壁設置、近接する側へ耐震壁を配置する予定である。

新庁舎の情報セキュリティについて

参加者	庁舎内にはさまざまな個人情報があると思う。セキュリティについてどのように安全を守る予定か。
町長	新庁舎においては、一般の方と職員が入れる区域を明確に分けセキュリティラインを設定する予定である。

ラディアンリニューアルについて

参加者	図書館について、ガラス面をなくし、本を自由に手に取れるようにするとのことだが、盗難を防止する方策をどのように考えているか。
施設再編課	図書館の本については、大和市の図書館シリウスのように盗難防止のICタグを付けるなどの対策を考えている。
参加者	ガラスパーテーションのコワーキングスペースはどのような使用用途を考えているか。
施設再編課	静かな環境で集中したい方と、ある程度の騒がしさを求める方がいるのですみ分けができるよう配慮した。なお、他自治体の施設を参考としている。
参加者	リニューアル後の図面ではCD・AVコーナーがないがどうなるのか。
施設再編課	デジタルコンテンツの普及によりCD・AVの需要が低下している。所蔵しているものをリスト表示し希望者はそのリストを見て借りるようなシステムにする予定である。

新庁舎の天井について

参加者	コストを下げるために天井レス構造にするとのことだが、天井を設置した方がメンテナンスしやすいのではないか。
施設再編課	天井レスにした方が、単純に天井の部材が削減できるほか、天井高を下げることで柱や壁の分の建設費用を削減することができる。

ラディアン前交差点の混雑解消について

参加者	ラディアン前の交差点は、現状でもイベント開催時等に富士見が丘・石神台からの車両により混雑する。 災害時等に渋滞すると致命的なため、渋滞しないよう交差点の改善が必要ではないか。
施設再編課	災害等の緊急時は庁舎南側からの車両動線を開放する予定である。 イベント開催時等の特殊な状況における一時的な混雑まで解消を図るのは難しいと思われる。

庁舎建設に伴う費用等について

参加者	当初、庁舎建設の話が出た時は建設費用 15 億円程度だったと思う。35 億円まで高騰した説明など費用に関する情報発信をしっかりとしてほしい。
町長	説明は今後もしっかり行っていく。
施設再編課	当初は総額ではなく主に建物分だった上に、必要施設面積に対して平米当たりの一般的な単価で示していた。 今回設計をして具体的な建築費用を算出したが、人件費や資材物価の高騰により建設費用が高騰した。

参加者	コンパクト、低予算というのは具体的にどういうことか。
施設再編課	広さの面では、当初、必要な面積は 4,800 m ² でお示ししてきたが、4,600 m ² に抑えた。 金額の面でも、当初から無駄を省きコストを抑えた上での計画であり、金額増は物価高騰の影響によるものである。

庁舎建設に伴う財源について

参加者	財源について、地方債の比率が高いように感じるがその背景は何か。
財務課	道路や公共施設は長期間使用するため、現役世代だけで負担するのではなく、将来世代にも負担してもらうことが一般的である。 また、地方債を活用することで、緊急防災・減災事業債などの事業債は、地方交付税措置が受けられ、町が一般財源等で支出するより、負担を軽くすることができる。

新庁舎周辺の緑地について

参加者	ラディアンの周辺は果樹公園も含めて緑が多く、平坦で誰でも来ることができる場所というのが魅力であり、新庁舎建設にあたり、どのように考えているのか。
施設再編課	花の丘公園はこれまで通り緑地を残し、遊歩道部分も緑を残すよう計画している。 なお、「開発事業における手続及び基準等に関する条例」の規定以上に緑地を確保するよう配慮している。また、ベンチにおいても確保を心掛ける。

ラディアンのリニューアルについて

参加者	当初、ラディアン改修費用は 4,000 万円と説明を受けた覚えがある。 約 16 億円まで増えた理由を教えてください。
施設再編課	平成 29 年度に「公共施設再配置・町有地有効活用実施計画」において 4,000 万円として試算しているが、これは設計前のもので、詳細に積算されたものではなく、一般的な改修費の試算である。 具体的に更新が必要な資材を確認し、令和 2 年度に設計の上試算し、約 10 億円とお知らせしている。 その後特定天井等の対策も約 3 億円かかることが分かった。また、ワークショップ等を実施した結果、改修だけでなく、利用しやすいようリニューアルしてほしいという多くの意見をいただき総合的に勘案して進めてきた。

令和6年度 まちづくり移動町長室 アンケート結果

日時：令和6年7月7日(日) 10時~11時30分

場所：ラディアン ミーティングルーム2

回答率

出席者数 26人

アンケート回収者数 14人

アンケート回答率 54%

